

社会資本整備重点計画に基づく

沖縄ブロックの 社会資本整備に係る 地域の将来の姿



首里城

那覇港

豊見城東道路

環境

活力

暮らし

安全

大保ダム

石川地区改良パース

那覇空港

内閣府 沖縄総合事務局
国土交通省 大阪航空局

第十一管区海上保安本部

平成16年3月

目次

1	沖縄ブロックの現状と課題	1
(1)	自立的かつ持続的発展のための社会基盤の整備	1
(2)	自然災害などに対する安全性の確保	3
(3)	沖縄特有の自然環境との共生	5
(4)	特性を活かした安らぎと活力ある地域の形成	7
2	沖縄ブロックの目指すべき将来の姿	9
3	沖縄ブロックにおける重点事項	11
(1)	自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり	11
(2)	安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり	17
(3)	沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創出	21
(4)	特性を生かした安らぎと活力ある地域づくり	25
4	将来の姿を達成するために必要な施策、主要事業	30
(1)	現在の沖縄ブロックの社会資本整備	30
(2)	概ね5箇年後の沖縄ブロックの社会資本整備	31
	別添資料 1 5箇年における主要事業リスト	32
(3)	主要な計画・構想を含めた(概ね10~15年後)沖縄ブロックの社会資本整備(参考)	37
	別添資料 2 概ね10年後における主要事業リスト	38

対象とする社会資本整備事業

道路、交通安全施設、空港、湾港、航路標識、公園・緑地、下水道、河川、砂防、地すべり、急傾斜地、海岸

(国土交通省所管事業の効果を増大させるため一体として実施される事業やソフト施策を含む)

計画期間

計画期間は、平成15年度から平成19年度(閣議決定計画期間)を含む、概ね10年後とする。

